

令和元年度 学校自己・関係者評価システムシート (私立栄東高等学校)

目指す学校像	建学の精神「人間是宝」、校訓「今日学べ」のもと、豊かな人間形成を図り、社会に寄与する人間の育成を積極的に推進する。また、生徒一人ひとりの充実した学校生活と進路希望実現を目指し、生徒、保護者の期待に応える進路指導の在り方を実践する。
--------	---

重点目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 平素の授業を充実させ、意欲的に学習に取り組む姿勢を育むとともに、万全のサポート体制のもと、生徒全員の進路希望の実現に努める。 2. 横断的な学習を通して、問題発見力や課題解決力、論理的思考力を養い主体的な学習姿勢を育てる。 3. 部活動や学校行事等を通して、個性を尊重し合う心と、さまざまな問題に対応することのできる資質を育てる。 4. 本校の教育活動を生徒、保護者および、受験志願者、地域住民に対し、幅広く広報し、情報提供を行う。
------	--

*重点目標は3つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目(年度達成目標を意味する)は複数設定可。
*番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に対応した「具体的方策、方策の評価指標」を設定。

達成度	A	ほぼ達成 (8割以上)
	B	概ね達成 (6割以上)
	C	変化の兆し (4割以上)
	D	不十分 (4割未満)

学校関係者	8	名
-------	---	---

学校自己評価							
年度目標			年度評価				
番号	現状と課題	評価項目	具体的方策	方策の評価指標	評価項目の達成状況	達成度	次年度への課題と改善策
1	効果的な授業を実施し、基礎学力の定着および実践力の養成に努めている。 教員個々が自己研鑽を積み重ねるとともに、教員全体研修をより一層充実させる。 多角的な進路指導体制のもと、個別指導を充実させる。 新教育課程に向けての精査や大学入学共通テストへ向けて対策を講じる。	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の学習意欲の高揚と学力の定着度合 ・教員の教科指導力 ・進路指導成果 ・大学進学実績 ・新教育課程の策定 ・大学入学共通テストの対応・対策 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業および継続学習の重要性の意識づけ ・教科会の定期開催 ・教員個々の研鑽 ・教員全体研修の実施 ・学習指導部会の実施 ・進路指導会議、進学講演会 ・進路ガイダンスの実施 ・二者、三者面談の実施 ・主体的・対話的かつ深い学びの実現 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習指導の工夫、改善により、生徒の学習意欲を向上させ、学力の定着が図れたか。 ・教科、学年、学校全体の指導体制が効果的に機能していたか。 ・進路指導が効果的に機能し、進学実績に結びついたか。 ・大学入学共通テストの対策がなされているか。 	<p>基礎学力の定着が概ね図られ、学習指導や授業の工夫も図られている。 研究授業や公開授業が実施され、効果的な研修の機会も増えてきている。 進路指導部を中心に進学指導が効果的に行われており、進学実績は着実に伸びてきている。 大学入学共通テストの情報収集が適宜教員に提供された。</p>	B	<p>学力が二極化してきており、個々に応じたシラバスを作成し、学力向上のための具体的方策を講じる。 教員の指導力向上のため自己研鑽はもちろん、研修や教科会の充実を図る。 大学入学共通テストの情報をも教員で共有し対応策を講じる。 学習指導を行っていく。 学習指導要領改訂に向けて新教育課程を完成させる。</p>
2	土曜講座において問題発見力・課題解決力の養成に努め研究、発表等を行っている。 アクティブラーニングを通して、事前研究、グループ討議、発表等を実施している。 修学旅行や語学研修を通して、国際理解教育を推進している。	<ul style="list-style-type: none"> ・各種プログラムの成果 ・生徒の意欲的な取り組み状況と成果 ・校外学習や修学旅行の事前研究や事後の発表等の取り組み状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・効果的かつ魅力的なプログラムの実施 ・生徒の豊かな発想を引き出すための助言指導 ・校外学習や修学旅行の事前研究や事後の発表等の計画の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・魅力あるプログラムとなっていたか。 ・生徒が能動的かつ意欲的に取り組んだか。 ・校外学習や修学旅行のレポート内容が充実したものになり、語学研修が意義のあるものであったか。 	<p>土曜講座は内容、質ともに向上し、生徒の能動的な取り組みがみられ、成果をあげた。 生徒自ら校外の大会やイベントに参加し、主体的な活動が多くみられ、その資質も身につけてきている。 エンバワメントプログラム等の国際教育は堅調な成果をあげている。</p>	A	<p>改善を重ね質を向上させ、より効果的なプログラムを実施する。生徒の研究内容やプレゼンテーションの質を向上させる指導を充実させる。 新たなプログラムを検討し、より発展的かつ魅力的なプログラムを提供し生徒の主体的な活動を引き出す。</p>
3	部活動や学校行事等を通して、健全な心身の育成、豊かな人間形成に努めている。 公共の場でのマナーや他者への思いやり、感謝の気持ちを育むための、継続的指導を徹底させる。	<ul style="list-style-type: none"> ・学校行事への取り組み状況 ・部活動参加状況 ・公共マナーの状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・文化祭、体育祭等の学校行事の充実 ・部活動への参加奨励 ・生徒集会等における公共マナーの指導や講話による啓発 ・学年、HR指導の徹底 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校行事への取り組みが意欲的であったか。 ・部活動への参加が積極的であったか。 ・マナーを意識した節度ある行動がとれたか。 	<p>文化祭での有志企画など生徒が主体となって進められた。また、体育祭は生徒が積極的に参加し活気あふれるものとなった。 部活動への参加は概ね良好で精力的に活動している部もあり成果をあげている。</p>	B	<p>公共マナーについては様々な場面で継続的な指導が必要で、学年集会などでも指導を行っていく。生徒個々にマナーや道徳について考えさせることも必要である。 部活動を活性化させ、部活動を通して主体性を育む。</p>
4	HP、説明会を通じての本校の教育内容、教育活動等の外部発信およびSHIPメール配信での保護者向けの情報提供を適宜行っている。 積極的な募集広報活動を行い、説明会および相談会への動員、受験志願者の確保に努めた。	<ul style="list-style-type: none"> ・HPおよびSHIPの更新状況とその内容 ・SHIPメールの活用状況 ・学校説明会、進学相談等、募集広報活動の推進状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・HPおよびSHIPの更新による学校情報の提供と掲載内容の充実 ・学校説明会や相談会等の積極的な募集広報活動の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・本校の教育内容、教育活動が、内外に十分周知、理解されたか。 ・SHIPの利用状況の増加がみられたか。 ・学校説明会や進学相談会への動員および評価が得られたか。 	<p>入試広報センターを中心に全教職員が学校説明会や相談会に携わり、受験者数が増加し成果をあげた。 SHIPメールで家庭への連絡は適宜行えた。特に緊急時の連絡は有効であった。</p>	B	<p>対外的にPRすることを意識して、見やすいものにし、更新回数を増やし、情報を発信迅速に行う。 学校案内の内容を検討して、受験生に本校の魅力をさらにアピールしていく。</p>

学校関係者評価	
書面での回答	
学校関係者からの意見・要望・評価	<p>過去から現在に至るまでの取り組みの積み重ねが進学実績となり、教員が生徒に向き合う姿勢が実を結んでいると実感する。 今後は、中期的なスキームで中下位層の学力向上を目指す事が課題であり、生徒一人ひとりに寄り添ったサポートに期待したい。引き続き人間形成と共に学力向上を大きな柱として、母校が埼玉県TOPの座となることを期待する。</p> <p>ALを柱とした様々な取り組みが課題解決力や論理的思考力を養い成果を上げていると言える。自主的に取り組み、自身を表現し、他者を認めることや課題発見・解決力は今後の社会生活の中で必要となる力である。また、幅広い世界に目を向け、多様な考えが生まれてきている。OB,OGもプレゼンを拝聴したい。</p> <p>部活動や学校行事を通して、幅広い人間関係を構築し精神的に成長が見られる。各行事への自主的な参加や取り組みが認められた。運動部、文化部共に活躍の報告を目にする。体育祭では、短期間での練習しかできないが、完成度の高いマ스ゲームやよさこいダンス等感動する。</p> <p>文化祭時の保護者も対応した進路相談会が好評であった。受験生、保護者は生の保護者の声を聞けるよい機会となり、また協力したい。 WEBサイトのリニューアルやコンテンツの充実が必要で、栄東の特徴を強く打ち出し、情報発信していくとよい。</p>